親子の物語が、そしてひとりのコーダの心の軌跡が、点描のように紡がれていく――。監督は、本作が9年ぶりの長編作品となる、『そこのみにて光輝く』『きみはいい子』の呉美保。作家・五十嵐大氏の自伝的エッセイを原作に、脚本は『正欲』の港岳彦。吉沢亮が、"きこえる世界"と"きこえない世界"を行き来しながら生きる主人公を体現、自身の居場所を見出していく若者の心を繊細に演じた。母・明子役には、ろう者俳優として活躍する忍足亜希子。

やがて母への想いが観る者の胸にも静かに温かく満ちていく、心に響く映画が誕生した。

＊コーダ：きこえない、またはきこえにくい親を持つ聴者の子供

母と息子、切なくも心に響く家族の物語

Story

宮城県の小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、"大"と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大にとっては、大好きな母の"通訳"をすることも"ふつう"の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持て余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが・・・。

Living in Two Worlds

監督：呉美保　主演：吉沢亮　脚本：港岳彦

忍足亜希子　今井彰人　ユースケ・サンタマリア　烏丸せつこ　でんでん

原扶貴子　山本浩司　河合祐三子　長井恵里

原作：五十嵐大「ぼくが生きてる、ふたつの世界」（幻冬舎刊）

企画・プロデュース：山国秀幸

製作：小山洋平　飯田　　伊藤義彦　野村弘幸　宮木宏幸　一力雅彦　藤ノ木正徳　鳥居明夫

企画：宮崎大　プロデューサー：長澤佳也　音楽：田中拓人　撮影：田中創　照明：溝口知　録音：小清水建治　美術：井上心平　装飾：櫻井啓介　小道具：吉永久美子

衣装：菱子謙子　ヘアメイク：山内聖子　原田ゆかり　キャスティング：神林雅央子　演技事務：植原紫帆　助監督：水波圭太　制作担当：菊野淳　協力プロデューサー：高橋潤

編集：田端華子　VFXスーパーバイザー：根足誠　カラリスト：石原泰隆　サウンドレコーディング：野村みき　サウンドエディター：大保達哉

ろう・手話演出：竹淵慶太郎　石林真由美　コーダ監修：鳥山信史　手話監修協力：一般財団法人　全日本ろうあ連盟

協賛：やまや／カメイ／NTTクラルティ

製作：「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会（ワンダーラボラトリー／東映ビデオ／DYミュージック&ピクチャーズ／ギャガ／JR西日本コミュニケーションズ／アイ・ビー・アイ／アミューズ／河北新聞社／東日本放送／シネマとうほく）

助成：大阪府　文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

©五十嵐大/幻冬舎　©2024「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会

2024／日本／カラー／ビスタ／5.1chデジタル／101分／映倫：G

配給：ギャガ GAGA　gaga.ne.jp/FutatsunoSekai/　X@FutatsunoSekai

ぼくが生きてる、ふたつの世界

鑑賞料金　**前売り 1,200円**【チケット販売開始日：8月1日(金)～】（当日券／一般:1,500円、小・中・高生:800円）

前売券取扱所
- 大洗町生涯学習課窓口（平日　9：00～17：00）
- 茨城映画センター（前売券予約専用TEL090-2641-3156／平日10：00～17：00）
- デジタルチケット

※チラシ持参で一般当日券 1,300円に割引

※ 遠隔地の方はデジタルチケットもご利用できます。詳しくは二次元コードを読み込んでください。

PassMarket